■社名 :株式会社山正

■代表者 : 代表取締役社長 押谷 優助

■設立年月日 : 1983年1月31日 (創業より130年)

■資本金 : 2,000万円

■本社所在地 :滋賀県長浜市内保町238番地2

■従業員 :35人(令和7年11月現在)

■ URL : https://moxa.net/

■事業内容:

弊社は、創業130年(設立1983年)を迎え、滋賀県長浜市に本 社を構える企業です。もぐさの製品開発から製造・販売、医療機器の 販売、健康関連商品の販売事業を展開しています。

国内外から、もぐさの原料となるよもぎを仕入れ、自社工場にてもぐさの 製造・加工・販売までを一貫して手掛けております。

創業以来130年にわたり培ってきた高度な加工技術と厳格な品質管理を強みに、「安全で安心なものづくり」を通じて、人々の健康的な生活に貢献する企業を目指しています。



スタートアップ企業の皆様へ



企業名:株式会社山正 役職:代表取締役社長 氏名:押谷優助

スタートアップ企業への一言

私たち株式会社山正は、創業より130年にわたり、もぐさの製造・販売を通じて日本の伝統医療と健康文化を支えてきました。長年にわたる経験の中で培った加工技術と品質管理を強みに、もぐさ製品の開発から製造・販売、さらに医療機器や健康関連商品の提供まで、幅広い分野で「安心・信頼のものづくり」に取り組んでいます。

近年では、製造工程で発生する残渣や規格外品などを新たな資源として捉え、 環境負荷を抑えながら再活用する循環型の事業にも挑戦しています。長浜バイオ大学 との共同研究により、残渣には抗インフルエンザウイルス作用が確認されており、 健康・医療・美容分野を中心に新たな製品開発の可能性が広がっています。 私たちは、このような「伝統と科学の融合」を通じて、時代に合った新しい健康価値の 創出を目指しています。

本プログラムにおいては、健康・ウェルネス分野にとどまらず、アロマや自然派コスメ、セルフケア用品、リラクゼーション、さらにはライフスタイル・デザインなど、より幅広い領域での共創を希望しています。新たな視点やテクノロジーを持つスタートアップ企業の皆様と共に、自然素材の可能性を活かした新商品開発やサービス提案に取り組んでいきたいと考えています。機能性素材への応用、香料やアロマテラピーとの融合、商品デザイン、販売チャネルの拡張など、貴社の技術やアイデアを活かせる場が必ずあるはずです。まずは小さな実証や共同開発からでも構いません。伝統を受け継ぎながらも、時代に合った形で革新を続ける。私たちは、共に未来の健康文化と豊かなライフスタイルを創り上げていけるパートナーとの出会いを心より楽しみにしております。

共創テーマ

以下に掲げるテーマで共創パートナーを募集しています

共創テーマ:もぐさの製造過程で生じる植物残渣を活用したアップサイクル製品の創出

■背景·課題

- 山正は創業130年の歴史を持ち、国内を中心に幅広い顧客基盤を有しています。
- 主力製品である「もぐさ」(お灸)は、ヨモギを原料として製造していますが、その過程で原料全体の約60%に相当する植物残渣が発生しています。 現状、この残渣は有効活用されておらず、廃棄している状況です。
- 資源の有効活用と廃棄物削減は社会的な要請が高まっており、弊社としても植物残渣のアップサイクルを通じて、循環型社会の実現と環境 負荷の低減に貢献したいと考えています。

■共創の狙い

単独では対応が難しい技術・アイデア・新市場開拓力を持つスタートアップと連携することで、以下を価値創出を目指します。

- 新たな用途・機能性の探索と製品化:植物残渣の特徴や機能性を活かし、これまでにない新製品・新用途を開発します。
- 環境価値・社会的価値の最大化:廃棄物の削減や資源循環を通じて、サステナブルな社会の実現と企業価値向上に取り組みます。
- **事業シナジーの創出:**弊社の顧客基盤・ブランド力と、スタートアップの技術・発想を融合させることで、既存事業の進化と新市場の開拓を加速します。

■共創案の一例

- ① 香り分野:ヨモギ由来の天然アロマ成分を活かした香り製品の開発・販売
- ② 性質分野: 抗インフルエンザ作用・抗菌作用・防臭効果・保湿成分など、ヨモギの機能性を活かした健康・美容・衛生製品の開発・販売
- ③ アップサイクル全般: その他、植物残渣の特性を活かした新たな製品開発や用途提案、循環型社会の実現に資するアイデアに基づく共創
- 4 長浜市 オープンイノベーション推進事業 別紙「市内企業情報資料」

以下のモデルでスタートアップ企業様との共創を実現していきたいです

共創テーマ: もぐさの製造過程で生じる植物残渣を活用した アップサイクル製品の創出

※下記の共創モデルはたたき案です。 実現可能な共創モデルについてはスタートアップ企業様との ディスカッションを通して、決定していく方針です。

【仕入先】

- ✓ 原料となる∃モギを年間3~4t仕入れている
- ✓ 国産と海外産のヨモギがあり、海外産のヨモギは主にネパールから仕入れている

出荷販売

【株式会社山正】

- ✓ 仕入先から原料となる∃モギの仕入れ
- ✓ 自社工場で仕入れた∃モギをモグサに 加工し製品化、梱包及び発送までを 自社で完結させている
- ✓ 製品として、もぐさを加工したお灸や、 炭化もぐさを用いたお灸製品の 製造販売をメインに行っている
- ✓ 上記他にもよもぎを活用した、 お茶や入浴剤の取り扱いもある

【東洋医学の郷】 (関連会社)

株式会社山正で 製品化した商材を EC経路で販売を促進

【販売先(商社)】

- (もぐさ製品の仕入れを行い、国内の鍼灸院を中心に販売
- EC販売 販売

【消費者】

- <鍼灸院>
- ✓ 環境に配慮した製品を活用した顧客サービスの向上に資する製品ニーズの拡大
- <個人>
- ✓ 環境に配慮した製品を使用し、 自身の健康やウェルビーイング な暮らしを目指す消費者をメイ ンターゲットに据える

✓ 鍼灸院をはじめとした販路

- ✓ 安定的な植物残渣の供給
- ✓ ECによる販路(関連会社関与)



✓ 植物残渣を原料としたアップ サイクル製品の製造技術や ソリューションの提供

【植物残渣をアップサイクルし、製品化するソリューションや技術を有するスタートアップ様】

- ✓ 植物残渣を原料に、アップサイクルした製品を製造することができるソリューションや技術の提供
- ✓ アップサイクルした製品の安定的な供給

スタートアップ企業様には以下の要素を求めています

弊社のもぐさ製造工程で生じる植物残渣を活用した、 アップサイクル製品等の開発に対する共創ができるスタートアップを求めています

プロダクト・技術

【アップサイクル製品開発領域】

- ✓ 植物残渣を活用したアップサイクル製品を開発する ことができるソリューションや技術を有する企業
- ✓ アップサイクル製品の開発支援やサポートが可能である企業
- ✓ 植物残渣を活用したアップサイクル製品の開発に対するノウハウを有する企業
- ✓ 上記の他、植物残渣を活用したアップサイクルや共 創アイデア・技術を有する企業

〈キーワード〉

- ✓ 植物残渣
- ✓ アップサイクル
- ✓ もぐさ、よもぎ、お灸、お香

その他

【アップサイクル製品開発領域】

- ✓ 既に植物残渣を活用した製品開発ができる ソリューションや技術を有していること
- ✓ 製品開発のための支援やサポートが可能な企業
- ✓ 継続的にアップサイクル製品の製造に必要な ソリューションや技術を提供できる企業
- ✓ 継続的にアップサイクル製品の製造が可能な企業

アセット

弊社のアセットは以下の通りです



<以下、詳細ならびに上記以外の保有アセット>

アセット・強み	詳細
■ 商社とのネットワーク(200社超)	販売先と成り得る取引先のうち、商社との取引ネットワークが200社を超える。商社経由での販路となるユーザー(鍼灸院がメイン)は2,000店を超える。
■ 大学との共同研究実績	 大学との共同研究実績あり。 長浜バイオ大学:もぐさの残渣が持つ抗インフルエンザ作用に対する共同研究 龍谷大学:∃モギ(もぐさ)の品種に関する共同研究
■ 特許	 抗ウイルス作用を有するヨモギ抽出組成物及び、これを用いたマスク又はフィルター 灸用もぐさ成形体の製造方法 炭化もぐさの製造方法 台座灸製造装置及び台座灸製造方法
■ 創業130年のブランド価値	創業130年間の長きに渡り築き上げてきたブランド価値を有するとともに、お客様から の信頼をいただいている。
■ EC販売経路(関連会社経由)	・ 商社向けのネットワークだけでなく、エンドユーザーへ届けるためのEC販売経路を有する。
■ 安定的な残渣の供給(もぐさとしての残渣+炭化もぐさの残渣)	・ 製造工程で生じる残渣に大きな変動はなく、安定的な残渣の供給が可能である。
■ もぐさの炭化技術	・ 弊社の特許の1つである、もぐさの炭化技術を有する。 ※もぐさを炭化した製品により、煙が出にくい製品の開発が可能である。

8 長浜市 オープンイノベーション推進事業 別紙「市内企業情報資料」

スケジュール

共創スケジュール案は以下の通りです

※下記スケジュールはたたき案です。

スケジュールに関しては、共創の実現可能なスケジュールをスタートアップ企業様とのディスカッションを通して決定していく方針です。

共創テーマ: もぐさの製造過程で生じる植物残渣を活用した アップサイクル製品の創出

Timeline

	2025年	2026年		本プロジェクト以降	
	12月	1月	2月	3月	
計画·要件定義					
ニーズ調査					
アップサイクル製品の試作					
アップサイクル試作製品の テスト販売					
アップサイクル製品の 量産可能性の検証					
製品化					
量産体制の構築					

応募要領

本プログラムの応募要領については、以下をご確認ください

応募要領一覧

応募資格

- ① 法人登記されており、市内企業の共創テーマを実現するための 具体的なプロダクトや技術などを有する全国のスタートアップ 【共創テーマ:株式会社山正】
 - ・もぐさの製造過程で生じる植物残渣を活用した アップサイクル製品の創出
- ② 本事業を通じて長浜市内で事業展開する意欲があるスタートアップ

マッチング基準

ご提出された応募用紙や面談時資料、マッチング面談を通じて、市内企業が検討している共創ビジネスプランに適したスタートアップかを検討の上、最低1社以上のスタートアップとのマッチングを予定しています。

	マッチングスケジュール				
マッナングスグシュール					
	募集開始	2025年11月10日(月)			
	募集締切 (共創アイデア資料含む)	2025年12月5日(金) 13時			
	マッチング面談依頼通知	~2025年12月5日(金)頃 ※1			
マッチング面談※2					
	第1回目枠	2025年12月9日(火) 13:00~17:00			
	第2回目枠	2025年12月15日(月) 13:00~17:00			
	マッチング結果通知	~2025年12月19日(金)頃			
ſ	※1: 応募いただいたスタートアップのうち、マッチング面談に進んでいただく				

※1: 応募いただいたスタートアップのうち、マッチング面談に進んでいただく スタートアップは3社程度とします。

※2:スタートアップ1社あたり60分程度のオンライン(Teams会議)でのマッチング面談を上限2回までとして予定しております。マッチング面談に関する時間等の詳細は、マッチング面談依頼通知(~2025年12月5日頃)の際にお知らせします。